

1959

年度(昭和三十四年)



第2代理事長
飯塚 剛
(故人)

副理事長
蓮沼 康栄
野々山保雄
会 計
茂呂勝三郎
総務委員長
田邊 恵造
広報委員長
岡部 功
奉仕委員長
柿沼 利明
修練委員長
秋山積一郎
親睦委員長
原 幸三郎
監 事
川原井正次
麻野 弘郎
船戸川正郎

スローガン

JCの力で築こう明るい社会

(日本JCスローガン)

○会員数 35名
○年会費 7,200円

基礎固めを終わった第2年度は、飯塚理事長が手腕をふるった。前年度に統いてこの年は特に対外的な働きかけ、運動、行事が一段と活発化した。青少年問題懇談会の開催、青少年問題の論文募集、歳末助け合いパーティーの開催など、JCと市民との接触を深める意欲的な活動を行った。また、「青年経済人の集まりであるからまず勉強を」という声の高まりからこの年の9月初めて経営ゼミナールを開催し、好評を得た。結果は上々で、以後の青年会議所事業には毎年こういった計画が盛り込まれていった。

飯塚理事長は、会員の団結、ローカルJCの色彩・特徴を出すこと、決定事項の完全実行目指すなど“憲兵隊長”的ニックネームで会をリード、家族ぐるみのJCを打ち出した。



JCの力で築こう明るい社会

(日本JCスローガン)

○会員数 35名
○年会費 7,200円

足利JCの主な出来事

- ◆総会、スキーニー
- ◆青少年問題懇談会
- ◆1周年記念パーティー
- ◆青少年問題論文募集
- ◆商店コンクール
- ◆JCナー・経営ゼミ・工場経営
- ◆家族旅行
- ◆歳末助け合いパーティー
- ◆泗水学園慰問



足利市の主な出来事

- ◆富田村を合併
- ◆三重中学校と山前中学校を統合し西中学校を設置
- ◆初の県政座談会を開催



昭和34年当時の通3丁目商店街の夜景

この年の代表的なニュース

- ◆伊勢湾台風
- ◆皇太子ご成婚
- ◆フルシチヨフ首相、アメリカ訪問
- ◆砂川事件で伊達判決
- ◆「黒いジェット機」日本へ
- ◆国会乱入デモ事件
- ◆東京オリンピック決まる
- ◆社会党の分裂

☆流行語

「カミナリ族」、「がめつい」、「岩戸景気」

☆流行歌

- ・南国土佐を後にして(ペギー葉山)
- ・古城(三橋美智也)
- ・キサス・キサス・キサス(ザ・ビーナッツ)
- ・東京ナイトクラブ
(フランク永井／松尾和子)
- ・黄色いサクランボ(スリー・キャッツ)